

平成 27 年 11 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 鹿 児 島 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、雇用関連が堅調に推移しており、観光関連の一部が持ち直し、消費関連に持ち直しの動きがみられる。一方で、生産活動が弱含み、投資関連がやや弱含むなど、全体として弱い動きが続いている。

生産活動は、8月の鉱工業生産指数が4カ月連続で前年比マイナスとなった。電子部品関連は底堅く推移している。食品関連では、畜産が堅調に推移している。個人消費関連は、一部に弱さが残るものの持ち直しの動きがみられる。投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、2カ月連続で前年を上回った。主要観光施設入場者数はほとんどの施設で前年を上回った。

【生産活動】… 弱含み

電子部品関連は、一部で弱い動きがみられるものの、総じて底堅く推移している。

9月の焼酎生産は14カ月連続で前年を下回った。出荷量は県外課税が前年を上回ったものの、全体では2カ月連続で前年を下回った。

7月のかつお節生産は、5カ月連続で前年を下回った。

10月の生コン生産（出荷量）は、民間工事向けは前年を上回ったものの、公共工事向けは前年を下回り、全体で18.5%減と12カ月連続で前年を下回った。

10月の紙パルプ生産は、3カ月ぶりに前年を上回った。

木材関係は、製品相場はスギ、ヒノキともに前年を下回った。

【畜産関連】… 堅調

10月の子牛価格、出荷頭数はともに前年を上回った。また、10月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は前年を上回った。9月の枝肉生産量は前年を上回った。

10月の豚肉相場は前年を下回った。9月の枝肉生産量は前年を下回った。

10月のブロイラー相場は、もも肉、むね肉ともに前年を上回った。9月の処理羽数は前年を上回った。

また、10月の鶏卵相場は前年を上回った。

【消費関連】… 持ち直しの動き

9月の百貨店・スーパー販売は、衣料品が前年を下回ったものの、飲食料品などが前年を上回り、全体では3カ月連続で前年を上回った。10月の乗用車新車販売台数は、2カ月ぶりに前年を下回った。車種別にみると、普通車は4.4%減、小型車は0.4%増となった。また、10月の軽自動車は10カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】… 一部で持ち直し

10月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、関西、山陽からの入り込みが落ち込んだものの、九州、海外が伸びたことなどにより、1.6%増と2カ月連続で前年を上回った。鹿児島地区は北部九州からの入り込みが落ち込んだものの、関東、中部、関西、海外からの入り込みや個人・団体客ともに伸びたことなどにより、2カ月連続で前年を上回った。霧島地区は九州、海外からの入り込みや個人客が伸びたものの、関東、関西からの入り込みや団体客が落ち込んだことなどにより、11カ月連続で前年を下回った。指宿地区は九州、海外からの入り込みが伸びたものの、関東、中部、山陽からの入り込みや個人・団体客ともに落ち込んだことなどにより、10カ月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は個人・団体客ともに減少し、8カ月連続で前年を下回った。

10月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を上回った。

【投資関連】… やや弱含み

10月の**公共工事**は、件数が前年を上回ったものの、請負金額は前年を下回った。9月の**民間建築工事着工**は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を下回った。9月の**新設住宅着工戸数**は、持家、貸家は前年を上回ったものの、分譲は下回り、全体で4.6%減と2カ月連続で前年を下回った。一方、新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均は前年を上回り、13.8%増となった。9月の**主要建設資材卸売業者の売り上げ**は、11カ月連続で前年を下回った。

【貿易関連】… 輸出額・輸入額ともに前年を下回った

9月の**輸出額**は、食料品及び動物が前年を上回ったものの、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブが前年を下回ったことや前年の反動もあり、全体で35.6%減と2カ月ぶりに前年を下回った。**輸入額**は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を下回り、全体で28.9%減と14カ月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】… 堅調

9月の**有効求人倍率**は前月を0.01^{ポイント}下回る0.86倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

8月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を4.7%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った

10月の**企業倒産**（負債額1,000万円以上）は、件数が2件と前年同月（5件）を下回り、負債総額も1億20百万円と前年同月（4億50百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱鹿兒島経済研究所（Tel 099-225-7491）